

この案内は2019年産米の検査が終了した2019年10月末に作成しました。
今後、追加の情報がある場合は、ホームページなどでお知らせします。
検査結果（本お知らせ）は、贈答用のお米・お餅にも同封して贈り先様へお届けしております。

放射能検査結果について（2019年）

放射能検査の結果、今年も放射性物質は不検出となりました。

皆さまに新米をお届けできる時期となりましたが、今年も新米の出荷を前に外部機関に委託し放射能検査を行いました。

その結果、**放射性物質は不検出でした。**

安心してお召し上がりいただける2019年産米をお届け致します。

黒瀬農舎でのこれまでの取り組みや検査状況の詳細、今後の対応は以下の通りです。

■昨年までの状況

2011年以降、黒瀬農舎では毎年収穫したお米や米ぬかの自主検査（検出限界 1 Bq/kg 検体数 54検体）を行っていますが、すべて不検出です。

秋田県が2016年まで毎年行っていた全市町村の玄米の検査でも、これまですべて不検出となっており、秋田県内でお米の放射能が検出されたことはありません。

■今年の放射能検査について

これまで秋田県内の米での放射能の検出が一度もなかったことから、秋田県による放射能検査は終了しておりますが、黒瀬農舎では今年度も収穫したお米などに関して引き続き自主的な検査を実施します。

なお、肥料などの資材の放射能検査については、今年度は新たに使用した有機質肥料の放射能検査を行いました。不検出となっています。

■今年収穫したお米

あきたこまち（3検体）、もち米（杵搗き切り餅原料）、古代米、ササニシキ、米ぬかの計7検体で検査を行いすべて不検出でした。（検出限界 セシウム134, 137 各1Bq/kg）

■今後の取り組み

今後使用する有機肥料などの資材は、原材料の調達先の確認などを行い、必要に応じて放射能検査を行うことで汚染された資材の圃場への持ち込みを防ぎます。

■情報の公開

黒瀬農舎では、これまでも栽培方法などをできる限り公開し、お客様自身で情報を判断し、納得した上で購入頂けるように取り組んできました。

放射能問題でも同様に、できる限りの情報収集と開示を行います。今後、情報の更新があった際は、ホームページやお米に同封する通信などでお知らせ致します。

 同位体研究所				
放射能(核種)検査報告書				
59891				
依頼者名: ワイスロッツ大潟・黒瀬農舎 殿	結果報告日: 2019年9月26日			
検体名: 2019年産あきたこまち玄米01	報告書番号: RIN19QEE001CR1			
検体特記事項: 検体名は依頼者記載	株式会社 同位体研究所 代表取締役 堀 奥子 〒010-0445 秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4-7 TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887			
検体量: >2kg	ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA 112-175) 放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)			
検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線 判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg 以下の核種測定)				
分析結果: Ge定量1				
核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.6 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.6 Bq/kg
Cesium-137		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	
測定値がNDと表示の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。 定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値 (検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)				

放射能検査報告書（抜粋）



ライスロッツ大潟

提携米・黒瀬農舎 黒瀬 友基

〒010-0445 秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4-7

TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887 mail:akita@kurose.com

http://www.kurose.com/

提携米 黒瀬農舎

検索

放射能(核種)検査報告書



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッヂ大島・黒瀬農倉 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB009CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

TEL:042-703-6261 FAX:042-774-1710

試料名: 2019年産あきたこまち玄米02

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッヂ大島・黒瀬農倉 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB010CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

TEL:042-703-6261 FAX:042-774-1710

試料名: 2019年産もち米ヌノダ玄米

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59891

依頼者名: ライスロッヂ大島・黒瀬農倉 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB011CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

試料名: 2019年産あきたこまち米ぬか

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	糠	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	糠	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画」における食品の放射線測定・分析に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限未満、検出下限以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置: CANBERRA GC2020

測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈: 放射性ヨウ素(131)・セシウム(Cs-134, Cs-137)検出なし。



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59892

依頼者名: 阿部 淳 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB012CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

TEL:042-703-6261 FAX:042-774-1710

試料名: 2019年産あきたこまち玄米

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59892

依頼者名: 阿部 淳 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB013CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

TEL:042-703-6261 FAX:042-774-1710

試料名: 2019年産ササニキ玄米

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)



同位体研究所

放射能(核種)検査報告書

59892

依頼者名: 阿部 淳 殿

結果報告日: 2019年10月25日

報告書番号: RIN19JB014CR1

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀 実乃(代表取締役)

神奈川県横浜市中区西郷橋5-4-21

さがみはら産業創造センター5C-1-1106

試料名: 2019年産黒米朝紫玄米

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線
判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134	ND	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画」における食品の放射線測定・分析に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限未満、検出下限以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置: CANBERRA GC2020

測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈: 放射性ヨウ素(131)・セシウム(Cs-134, Cs-137)検出なし。

2019年10月に行ったお米、米ぬかの放射能検査結果報告書

(残り1部は1ページ目に掲載)

セシウム134・137の測定値はすべての検査結果で ND(Not Detected=不検出)でした。

(検出限界 各1Bq/kg以下)